

第2回教育研究審議会

議事概要

日時 平成31年4月24日（水） 午後4時00分～5時05分

場所 本部棟3階 大会議室

出席者 福田誠治学長、阿毛久芳副学長、新保祐司副学長、深澤事務局長、小林重雄理事、西尾理学長補佐、加藤めぐみ学長補佐、加藤敦子国文学科長、Hywel Evans 英文学科長、山本芳美比較文化学科長、原和久国際教育学科長、鳥原正敏学校教育学科長、春日尚雄地域社会学科長、竹島達也大学院研究科委員長、野中潤図書館長(兼)情報センター長、廣田健教職支援センター長、竹下勝雄地域交流研究センター長、茂木秀昭国際交流センター長、豊嶋朗子語学教育センター長、市原学入学センター長
矢嶋亘総務課長、石川和広経営企画課長、藤江隆学生課長

欠席者 平野耕一学長補佐、樋口雄人学長補佐

福田学長より挨拶

2 議 事

(1) 学長選考会議委員の選出について

担当から学長選考会議委員の選出について説明のあと投票。

選出委員3名、補欠選出委員1名選出。

(2) 非常勤講師担当科目コマの発議・提案について（地域社会学科）

担当から資料1に基づき説明。提案通り承認。

・「現代日本経済論」について、新規担当が必要となったため。

(3) 公立大学法人都留文科大学出版助成交付金要綱の一部を改正する要綱（案）について

担当から資料2に基づき説明。提案通り承認。

・出版助成金の一事業年度の総額及び実績報告書の提出期限の見直しに伴い改正を行う。

(4) 都留文科大学3ポリシーの一部を改正する制定（案）について

担当から資料3に基づき説明。提案通り承認。

・英文学科でカリキュラムを改正したことに伴い、カリキュラムポリシーを変更する必要性が生じたため改正を行う。新カリキュラムでは英語圏ではなく英語を用いた文学、などという表現に変わり全体的に英語化し、4つあった区分が5つに変更した。

(5) 海外留学の業務分担について

担当から資料4に基づき説明。継続審議。

・今まで交換留学や語学研修のことについて担当一人の人に偏っており、担当に多くの事が集中しており困ってしまう状況である。将来の大学留学への開拓発展のため、各学科で協力

してすすめていかなければならない。詳細な役割分担がなかったため、今回は提案として、皆の意見を聞きながら作り上げていきたい。

(6) その他

なし

3 報 告

(1) カリフォルニア大学の交換留学について

○担当から資料5に基づき報告。

・カリフォルニア大学関係者と協議したことについて報告。カリフォルニア大学の文系の学生（言語や文化への関心）が減り、理系の学生が増えている。カリフォルニア州立大学の方には教育学部（分野）の学生がいるので、そちらを橋渡ししてくれるといった話もでた。なんとか継続していきたいが、全体的には縮小せざるおえない状況と感じた。

→これからも国際交流センターでいろいろ探っていくて欲しい。

(2) 共通教育センターについて

○担当から資料5に基づき報告。

情報教育センターに所属していた准教授が4月1日より共通教育センターに所属を移籍することについて報告。主たる所属の変更。現在携わっている仕事については、そのまま継続して関わってってもらう。

4 その他

なし

以上